

公益社団法人日本語教育学会
学会発表チェックリスト(応募者 事前確認用)

このチェックリストは、学会発表の審査基準を観点別に細分化した項目一覧で、①応募者の事前確認用、②査読者の査読用、③応募者へのフィードバック用、として使用されます。このリストは「①応募者の事前確認用」です。応募内容に不足がないか、応募者が事前に確認する際の「めやす」として活用してください。

審査観点		
●日本語教育及び関連領域に関するテーマであるか(「教育実践に直接役に立つ」というような狭い意味では捉えない)		
●目的が明確に示されているか。		
●主張の概要と、その妥当性が示されているか。具体的には以下のような条件を満たすもの等を指す。		
* 先行研究で蓄積された知見に加えるべきオリジナリティーのある研究成果が、説得力のある裏付けとともに明確に述べられているもの。		
* 教育現場における実践の内容や開発の成果などが具体的、かつ明示的に述べられているもの。		
* 史的資料、教育の現状分析や関連する調査の結果など、日本語教育にとって資料的価値が認められる報告が明確に記述されて		
* 日本語教育や社会的情勢の現状や、過去における研究の流れ等を踏まえ、日本語教育という分野が今後取り組むべき新しい展		
* その他		
テーマ・形態	日本語教育及び関連領域に関するテーマであるか	
目的	研究の目的が明確に示されているか	
先行研究	先行研究と本研究の位置づけが明確であるか	
研究方法	研究・実践・調査・開発等の方法及び内容が妥当で明確に示されているか (データの収集・分析に基づく発表の場合) 研究・実践・調査・開発のデータ及び分析方法が妥当で明確に示されている	
結果および結論	研究・実践・調査・開発の結果とその結論が明確に示されているか 研究の目的と結論に整合性があるか (パネルの場合は、各パネリスト間の関連性を含む)	
オリジナリティー	オリジナリティーがあるか 日本語教育学や教育実践への貢献があるか・資料的価値が認められるか	

※以下は「審査基準」ではなく、発表要領で定められている事項です。採否に直接かかわる事項ではありませんが、ご応募の際にご留意くだ

形式面	引用している参考文献が漏れなく示されているか 応募者が特定されるような情報を書いていないか	
-----	--	--